

商業・サービス競争力強化連携支援事業 (新連携支援事業) の概要

令和3年2月

九州経済産業局 産業部 経営支援課

問い合わせ先

〒812-8546

福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号
福岡合同庁舎7階

産業部経営支援課 TEL092-482-5491

九州経済産業局ホームページ
<https://www.kyushu.meti.go.jp/>



戦略的基盤技術高度化・連携支援事業

令和3年度予算案額 **109.0億円 (131.2億円)**

新連携支援事業 (サービスサポイン)

中小企業庁 技術・経営革新課
03-3501-1816

事業の内容

事業目的・概要

- 我が国の経済を活性化するためには、事業者の大部分を占める中小企業等を重点的に支援していくことが重要であり、中小企業等を中心とした継続的なイノベーション創出に向けた支援の強化が必要です。
- このため、中小企業等におけるイノベーションの創出を図るべく、中小企業等が産学官連携して行う研究開発や新しいサービスモデルの開発等のための事業を支援します。

成果目標

- 戦略的基盤技術高度化支援事業及び商業・サービス競争力強化連携支援事業においては事業終了後5年時点で以下の達成を目指します。
 - ・事業化を達成するプロジェクトが50%超
 - ・売上累計額が総予算投入額の150%超
 - ・補助事業者全体の付加価値額が15%以上向上
 - ・補助事業者全体の給与支給総額が7.5%以上向上 等

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ

(1) 戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン事業)

- 精密加工、表面処理、立体造形などのものづくり基盤技術の向上を図ることを目的として、中小企業等が、大学・公設試等と連携して行う、研究開発、その成果の販路開拓に係る取組等に対して最大3年間の支援を実施します。
- また、ものづくり中小企業のビジネスマッチングサイトである「サポインマッチ・ナビ」について、事業者同士のマッチングの機会を増やすことや展示会への出展を支援すること等を通じ、研究開発成果の事業化及び事業拡大を後押しします。

- ✓ 補助上限額：4,500万円
※3年間の総額で9,750万円、単年度で4,500万円を超えない範囲で補助を受けることが可能
- ✓ 補助率：原則2/3以内

(2) 商業・サービス競争力強化連携支援事業 (サビサポ事業)

- 中小企業が、異分野の中小企業や大学・公設試等と連携し、革新的なサービスモデルの開発等を行う取組について、最大2年間の支援を実施します。

- ✓ 補助上限額：3,000万円
※2年度目は初年度の交付決定額を上限
- ✓ 補助率：1/2以内 ※AI・IoT等の先端技術活用の場合は2/3以内

補助対象者、補助率、補助金上限額等

事業概要・目的	本事業は、中小企業・小規模事業者が、産学官で連携し、また異業種分野の事業者との連携を通じて行う新しいサービスモデルの開発等のうち、地域経済を支えるサービス産業の競争力強化に資すると認められる取組について支援します。
補助対象者	中小企業者 ※ただし、中核となる中小企業（コア企業）が連携体を組み、2以上の中小企業が参加すること
支援内容	○補助上限額：3,000万円 ※2年度目は、初年度の補助金交付決定額が上限 ○補助率：補助対象経費の1/2 ※IoT、AI等の先端技術活用の場合は2/3 ○補助事業期間：2年度
補助対象経費	研究員費、展示会等への出展経費、機械装置費、知的財産権関連費など
公募期間	2月～4月ごろ（予定）
お問い合わせ先	九州経済産業局 産業部 経営支援課 担当：仁戸田、木梨 TEL：092-482-5491

公募スケジュール

令和3年度の公募時期は**未定**です。

(参考：令和2年度 公募期間：令和2年2月18日～4月21日)

公募情報等は九州経済産業局HPでお知らせいたします

九州経済産業局HP「補助金・公募」URL

<https://www.kyushu.meti.go.jp/support/index.html>



こちらのQRコードを
ご活用下さい

お問い合わせ先

九州経済産業局 産業部 経営支援課

担当：仁戸田、木梨

TEL：092-482-5491

【参考】 令和2年度事業補助対象経費

経費区分	経費内容
労務費	①研究員費
事業費	②謝金 ③旅費・交通費 ④会議費 ⑤借損料 ⑥知的財産権関連経費 ⑦雑役務費 ⑧マーケティング調査費 イ. 展示会等事業費 ロ. 市場等調査費 ハ. 広報費 ⑨備品・消耗品費 ⑩機械装置等費 イ. 機械装置費 ロ. 保守・改造修理費 ⑪外注費
委託費	⑫委託費

過去の支援事例① 株式会社オフサポート

「高齢者ドライバー向け運転寿命延伸支援サービスの事業化」

- 本事業では高齢化社会が直面する自動車の運転について、自動車教習所が有するリソース（安全運転技術、顧客、実証フィールド等）を活用し、高齢ドライバーの安全運転に必要な適性を診断するシステムの開発（安全運転の見える化）等を通じて、運転寿命延伸支援サービスの事業化を目指す。
- 視空間認知力や運動行動（認知/判断・予測/操作）を高度なAI技術やセンシング技術により解析、画像処理することで、自動車の安全運転に係る適性診断、被験者に対する最適なトレーニング方法等を提供する。

連携体

(株)オフサポート

- ・サービスモデルの検証
- ・自動車運転技術に関するノウハウ 等

(株)Qosmo

AI開発支援、システム監修

シスココンサルティング(株)

データ連携ソフト等の開発

宮崎大学

視線の動きの解析等

背景・問題

高齢者ドライバーによる自動車運転事故の増加、過疎地域における公共交通機関の縮小等を背景に、運転免許返納に対する基準が不明確。

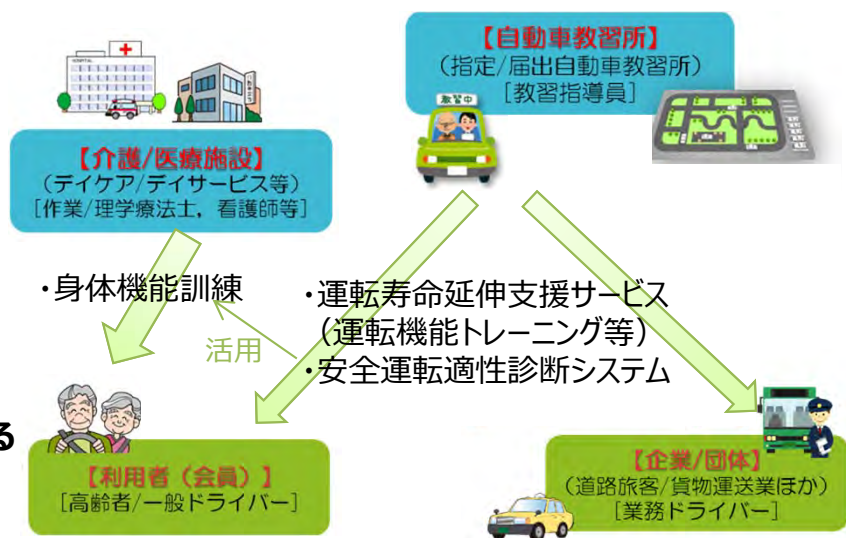
→ 自動車の安全運転に対する適切な診断、客観的な評価が求められている

見込まれる成果（新しい価値）

高齢化社会の到来による
安全運転支援等の必要性

高度なAI技術等を活用した
安全運転適性診断システム
（安全運転の見える化）の実現

安全運転トレーニングサービス提供による
高齢化社会（認知症予防、交通事故
防止等）への対応



過去の支援事例② オングリット株式会社

「高所点検ロボットによる道路附帯設備の点検支援サービスの事業化」

- 本事業では道路上の高所の附帯設備（外灯、標識、各種案内板）等に対する点検業務の高精度化、効率化を図るサービス事業の開発・構築を行う。
- AI画像診断技術により、修理・交換等が必要な不具合箇所の自動検出することでヒューマンエラーなくすとともに、点検作業の伴う交通規制や高所作業車、誘導員の確保を不要とし、時間短縮とコスト軽減が可能。

連携体

オングリット(株)

- ・ロボットの設計、開発
- ・道路附帯整備の点検技術、ノウハウ等

(株)Techno.send

AI画像解析ソフトの開発支援、監修

(株)ドーワテクノス

ロボット等の販売支援、展開

九州工業大学 その他

画像解析、振動センサーの分析、アドバイス等

背景・問題

全国の自治体等が管理する道路の附帯設備に関する維持管理は、専門的知識を持つ人員の確保が困難になりつつあるなかで、設備は増加し、点検を要する設備も増え続けるといった状態。

→ AI画像診断の機能を備えた高所作業ロボットによる点検作業の効率化

見込まれる成果（新しい価値）

道路管理を行う自治体の
管理者の不足、財源の縮小



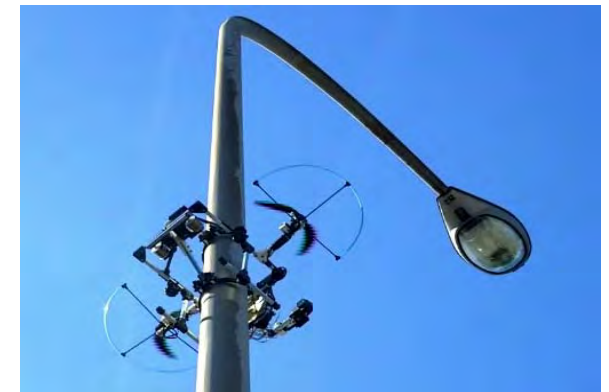
AI画像診断技術を活用した
点検支援サービスの実現



増え続ける道路維持管理の
効率的な点検作業が可能



(従来)
高所作業車による点検



新型ロボットによる高所点検

電子申請について

※本補助金は、電子申請のみの受付

補助金の申請を検討されている事業主の皆さまへ

2020年より 補助金申請 の手続きに、
ジェイ・グランツ
電子申請システム「Jグランツ」が導入されます！

「電子申請」とは、インターネットを利用して申請・届出をする方法です。インターネットを経由するため、いつでも・どこでも手続きができます。

また、申請するために郵送する必要が無いため、書面で行う申請に比べて、移動や郵送等のコストが掛からない、法人の情報や過去の申請情報を自動転記することにより、入力の手間の削減（ワンスオンリー）、ログイン時の認証機能により、書類の押印が不要などのメリットがあります。ぜひ電子申請をご利用ください。

電子申請のメリット

- 24時間365日、いつでも申請が可能です。
- 自宅や職場など、どこからでも申請が可能です。
- 移動時間や交通費、郵送費などのコスト削減が期待できます。
- 書類の押印が不要になります。

電子申請にあたっては

GビズID【gBizプライム】の取得が必要です！

gBiz ID

ジー・ビズ・アイディー

電子申請にご利用頂ける「GビズID」とは、1つのアカウントで複数の行政サービスにアクセスできる認証システムです。

- GビズIDのうち「gBizプライム」でIDとパスワードを取得することで、補助金の電子申請が可能に！
- 無料で取得できます。
- 申請から取得まで2~3週間を要しますので公募開始前からのご準備をお勧めします

- Jグランツのホームページ

<https://www.jgrants-portal.go.jp/>

- GビズIDのホームページ

<https://gbiz-id.go.jp/top/>

【お問い合わせ】

- 「GビズID」ヘルプデスク 06-6225-7877

・受付時間： 午前9時～午後5時 ※土・日・祝日、年末年始を除く

- 「Jグランツ」経済産業省問合せ窓口 jgrants@meti.go.jp